

平成9年度の活動状況について

原子力基盤クロスオーバー研究の活動状況について

1. 交流委員会の開催状況

交流委員会	開催日	開催場所
放射線ビーム利用先端計測・分析	9月5日(金)	航空会館 701
原子力用材料	9月8日(月)	航空会館 701
放射線リスク評価・低減化	9月16日(火)	大和生命ビル スカイホール
原子力用レーザー	9月24日(水)	大和生命ビル スカイホール
原子力用計算科学	9月29日(月)	航空会館 701
原子力用人工知能・知的支援	10月7日(火)	霞ヶ関東京会館

2. 推進委員会の開催状況

回数	開催日	開催場所	主な内容
第19回	10月17日(金)	虎の門パストラル 藤の間	・各交流委員会活動状況報告 ・中間評価結果について ・原子力用人工知能・知的活動 支援国際シンポジウム開催に ついて

3. 研究進捗状況報告会

回数	開催日	開催場所	報告テーマ
第3回	10月17日(金)	虎の門パストラル 藤の間	・原子力用材料 ・原子力用レーザー ・原子力用人工知能 ・知的活動支援 ・放射線リスク評価・低減化 (DNA分野) ・放射線リスク評価・低減化 (核種移行分野)

4. 第2期中間評価

「資料第24-4-2号」参照

5. 国際シンポジウム等の開催

会議名	開催日	開催場所	開催交流委員会
US-Japan Workshop on Aging Materials and Structures	9月25日(木)	米国ワシントン 大学	原子力用材料
AIR & IHAS '97 (予定)	11月19日～21日 (水) (金)	理化学研究所	原子力用人工知 能・知的支援

6. 平成9年度大学等への研究委託

交流委員会	平成9年度クロスオーバー委託研究／委託調査
原子力用材料	① 複合環境用の複合材料開発に係わる動向調査（三菱総合研究所）
原子力用人工 知能・知的支援	① 大規模実時間知識ベース構築における知識の矛盾認識と知識修正機構に関する研究（京都大学） ② 知的対処能力の獲得／維持過程に関する研究（東北大学）
原子力用レー ザー	① 高周波電子銃に関する調査（京都大学） ② FELの理論解析についての調査（長岡技術科学大学） ③ 自由電子レーザー・シミュレーションコードの開発（レーザー総合技術研究所）
放射線リスク 評価・低減化	① 新たな蛍光色素を用いた FISH 法による放射線誘発染色体 DNA 突然変異の検出法の開発（北海道大学） ② 超ウラン元素の植物等移行特性に関する研究（金沢大学） ③ 河川領域における降雨流出モデルの検証（九州大学）
放射線ビーム 利用先端計 測・分析	① 陽電子ビーム輝度強化のビーム工学的研究（大阪大学産業科学研究所） ② 陽電子ビームを用いた照射欠陥・表面欠陥の深さ分布の研究（東京学芸大学） ③ 高輝度放射光の先端的利用に係わる調査（東京大学）
原子力用計算 科学	① 原子力用構造物の損傷機構解明に関する計算科学的解析手法の調査（富士総合研究所） ② 原子力分野における計算科学の技術開発の現状と計画に関する情報収集及び調査（原子力学会）